

わだち

令和2年8月7日 第17号

短い夏休み ～夏休み前集会～

8月7日から産山学園も9日間の夏季休業に入ります。みなさんご存知のように熊本県下で最も短い夏休みです。この夏休みには、コロナ禍にあって、できる限り9年生を中心とした子供たちの学びを保障するという先生方の気持ちが入められています。先生方の諸注意を守って、安全に過ごしてください。

さて、本日の夏休み前集会でオンラインでお話したことを紹介します。

「みなさん、メとネ、どちらが先に来るでしょう？」という問いかけから始まりました。1年生が学んだ五十音表では、「なにぬねの…まみむめも…」とネが先ですね。皆さんは、6月の学校再開から目標をもって生活をしてきたと思います。そんな目標をもってがんばっているけど、なかなか「芽」が出ないものです。でも、ネが先に来るようにしっかり「根」を伸ばしてから、「芽」がついてくるものです。目標も同じです。みなさんが、計画した目標に対してがんばる「根」をしっかり伸ばしましょう。それが「芽」を出す力につながります。最後に、身の回りのものに「メ」がさきのものがあります。それは…何でしょう？ 村上 拝

保護者の皆様、 授業参観ありがとうございました。

「仕事があるのに、学校に来てくれてうれしかったです。」「少し緊張したけど、発表をがんばりました。」

8月5日(水)、令和2年度になって初めての授業参観。保護者の皆様には、検温、消毒、3密避け、マスク着用等、いくつもの感染防止対策にご協力いただきました。

保護者の皆様に見守られ、いつもよりも、照れたり、元気に発表したり、背筋を伸ばして真面目に座っていたり、とにかく子供たちはうれしくてたまらない様子でした。

「学校で、授業にちゃんと参加し、友達と仲良くがんばっている姿が見ることができて安心しました。」という保護者様の言葉に、子供だけでなく、職員もたくさんの元気をいただきました。

今村 拝

